

七月八日（金）茨城県総合福祉会館コミュニティホールに於いて、（公社）茨城県シルバー人材センター連合会主催による平成二十八年度安全・適正就業委員会推進大会が開催され、安全適正就業委員七名と事務局四名が出席いたしました。前年度安全就業に対し、特に優秀と認められたつくばみらい市、ひたちなか市、潮来市シルバー人材センターの表彰に続き、この内二センターによる安全就業の取組についての事例発表が行われました。また、「刈払機による事故防止対策について」と「安全就業とシルバーリハビリ体操について」と題しての講演を拝聴し、委員会としては日々の就業における安全への意識を更に高め、事故防止に取り組む必要性を強く感じました。



事故報告

傷害事故

① 剪定作業後、片付けをしていたところ石につまづき転倒。アスファルトの路面に腰を強打。
左大腿骨頸部骨折

H27年4月～
H28年6月まで



安全は
全てに優先
される

賠償事故

① 草刈り作業中の飛び石による車のガラス破損三件
② 伐採作業中、ワイヤーをかけた反対方向に木が倒れ、隣接していた家屋の雨樋、フェンスを破損。
③ 剪定作業中、物置の屋根にかかった枝を屋根に乗って剪定しようとしたところ、屋根スレート二枚破損。

事務局からのお知らせ

③ 清掃作業中、乱雑になっていた椅子を整理しようとしたところ、椅子の足が滑ったため自身も転倒。
右大腿骨頸部骨折

★ シルバー保険について

シルバー人材センターで加入しております「シルバー保険」は、就業中に起きた事故等を補償するものですが、賠償責任保険に関しては、免責額一万円までを上限とし事故を起こした会員様に負担をお願いしております。（平成二十七年四月より施行）

★ 蜂用スプレーについて

蜂に刺される被害が起きる時期になりました。事務局では蜂用スプレーを用意しておりますが、**代金はお客様からご負担いただくことになりましたので、使用に際しては必ずお客様から許可を得て下さい。**

シルバー人材センターの「基本理念」

自主・・・センターを私達のものとして考えます。
自立・・・センターを私達の力で育てます。
共働・・・私達はいつも一緒に働きます。
共助・・・私達は互いに助け合います。

第19号

平成28年7月25日（月）

発行 (公社) 笠間市シルバー人材センター
編集 広報部会
住所 笠間市石井717番地
電話番号 0296-73-0373

平成28年度運営状況

(平成28年6月30日現在)

正会員数 308名 男性 213名
女性 95名

就業率 80.8%

受注件数 1,014件

受注金額 43,788,854円



シルバー
がさま



H様邸 床張替作業



大沢ポンプ場草取り作業



すずらん群生地林道草刈作業



H様邸 塗装作業



笠間市民体育館清掃作業

編集後記

「おみやげは無事故でいいの！お父さん！」

岩間地区からセンターへ向かう国道355号線とバイパスの合流地点に掲げてある交通標語標識です。幼い子供の、あるいはお孫さんの家族に対する切実な思いが伝わってきて胸キュンとなります。きつとお気づきの方も多いかと思いますが、今、世の中の動きは何かと混沌として不透明な感、大でありますが、そんな大きな日常を平穩に過ごしたいものです。

そして健康で、シルバーの一人として仲間と助け合い、ケガやトラブルに巻き込まれることのないようにし、働けることを存分に楽しみたいと思います。会員の皆さん、当センターの会員平均年齢はまだまだ七十一歳とのこと、前途洋々です。シルバーの基本理念である共働・共助の精神で、これからも緑豊かな自然と歴史ある笠間の地域で働けることに感謝しながら、「無事故」のおみやげを家族に必ず、必ずや持ち帰るようしましょう。

広報部会 小野 勝夫

就任ご挨拶



常務理事兼事務局局長
櫻井史晃

去る六月十六日(木)に開催された定時総会におきまして役員改選が行われ、常務理事兼事務局局長の大役を仰せつかりました櫻井史晃でございます。

日頃から、会員の皆様をはじめ関係機関の皆様には事業運営に格別のご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、シルバー人材センターを取り巻く環境は、六十五歳までの継続雇用等による会員数の減、請負・委任以外にもシルバー派遣事業の開始、地方の景気回復の遅れ、国庫補助金の削減等、多くの課題や厳しい運営状況にあります。

こうした状況の中、当シルバー人材センターは、高齢者の皆様の生きがいの充実、社会参加の促進による地域社会の活性化を図ることを目的に、三百余名の会員の皆様が長年培ってきた知識や経験を活かし「福祉の受け手から社会の

担い手」として活躍されております。この活動の成果がシルバー人材センターの存在意義を高めていただくとともに、利用者の皆様との信頼関係の構築につながるものと考えています。

事務局は、仕事を発注するお客様と、仕事を希望される会員様との橋渡しをすることが日常的な任務です。その「仕事」がスムーズに、安全に、お互いに納得ができる形で完了できますよう、更に、お客様から「シルバーに頼んでよかった」と言っていたくださいますよう、十分に目配り、気配りをして参りたいと考えております。

結びに、なお一層事務局員が一丸となってセンター事業の円滑な運営のため職務を行って参りますので、会員及び理事の皆様、ご指導ご教示賜りますようお願い申し上げます。就任に当たってのごあいさついたします。

平成二十八年年度

定時総会報告

日時 平成二十八年六月十六日(木)

午後一時三十分～午後三時二十分

会場 笠間公民館 大ホール

出席者 総数三一六名(総会当日現在)

来賓 山口伸樹市長

野口圓市議会副議長

常務理事兼事務局局長

議長 入江 通弘

議長録署名人 入江 通弘・高橋 征男

報告事項

- 報告第一号 平成二十七年補正予算について
- 報告第二号 平成二十八年事業計画について
- 報告第三号 平成二十八年収支予算について
- 報告第四号 平成二十八年補正予算について
- 報告第五号 平成二十七年事業報告について

決議事項

- 議案第一号 平成二十七年収支決算の承認について
- 議案第二号 監査報告
- 議案第三号 理事一名の解任について
- 議案第三号 理事一名の選任について

慎重審議の結果原案のとおり可決承認されました。



なかま



友部地区 佐川 正

今年六月に入会しました。福島で三・一一の被災者支援に日夜忙殺されるなか定年となり、程なく子育て支援のため、長女家族の住む千葉に移り、今年三月、二女家族の住む笠間市に越して参りました。生まれてから九回目の引越もいよいよ最終と思います。

そのような事で、右も左も分からない状況ですが、落ち着いて仕事をしようと思いいシルバー人材センターに伺ったところ、友部公民館夜間管理のお話しをいただき、即承諾の返事をさせていただきました。夜間の仕事ですが、地域の文化・体育活動を側面からお支えるものです。センスの良い優しい先輩のご指導のもと、その方と一日交替で仕事をしております。生活のリズムの基ともなっております。まだ不慣れでチョンボもありますが、先輩のご指導のもと、頑張っております。どうぞよろしくお願いたします。



笠間地区 磯 隆志

この度皆さんの仲間入りを五月末にさせていただきます。二年前に会社勤めを終え、家庭菜園や散歩で健康維持を図ってきました。家庭菜園でナス、キュウリなど十種類程度の作物を作りましたが、良く出来れば満足するし、病害虫に侵されれば翌年に向けて対策を講じていきましたが、毎日同じことの繰り返しでマンネリ化の解消を図りたいと思っております。

今年一月、シルバー人材センターのチラシを目にして自信は無いけど、健康維持を目的に参加してみることになりました。シルバーの仕事に従事するために、チェンソー・刈払機の取り扱い講習を受けました。実際に草刈り作業に従事してみると、当たり前ですがお客様からのご要望に満足いただけるよう「効率的」「きれい」に提供するため、班長やメンバーから丁寧に教えていただきました。「やって見せて」「やらせて見せて」人は覚える格言のとおり教えていただき感謝しております。今後、暑さもきびしくなりますが、早く技量をそなえ皆さんから信頼されるよう頑張りますのでよろしくお願いたします。



岩間地区 大澤 定治

説明会へ参加のお勧め

社会現象となった介護離職で実家の岩間地区へ二年ほど前に横浜から戻って来たものの、ハローワークから紹介されたパート求人は、ことごとく断られて諦めかけていた時、ふと目に止まったのが本紙新年号でした。長年IT関連の経験はあるものの、九十歳を過ぎた年寄りの面倒を見ながら、六十を超えたものが出来る仕事を探すのは難しく、藁をも掴むつもりで説明会へ参加しました。自分を含め参加者四名のちよつと寂しい説明会でしたが、個人面接でIT関係の仕事に依頼された実績はありませんと、はっきり言われてトボトボと帰った記憶があります。

そんな私ですが、非常勤講師の合間に、パソコン指導やインターネット接続や原稿入力等の仕事をさせてもらい、シルバー人材センターの皆様の営業努力に感謝しております。色々な事情で地元へ戻られた方々、貴重な経験を生かすため、まず説明会にご参加を。

